

男女共同参画に関するアンケート調査項目比較表

今回調査項目(案)		H31年度	H26年度	備考
男女平等意識について				
-	性別役割分担意識について	-	○	
問1	各分野での男女の地位の平等について	○	○	
仕事と家庭等の両立について				
問2(1)	仕事と生活の望ましいバランス 女性について	○	○	・大項目:「生活に関すること」を「仕事と家庭等の両立について」に統合
問2(2)	仕事と生活の望ましいバランス 男性について	○	○	
問2-2	仕事と生活の望ましいバランス 現状の自分自身について	○	○	
問3	今後、男性が家事等に積極的に参加するために必要だと思うこと	○	○	
問4	家庭における役割分担	○	○	
問5	1日の生活時間	○	○	
問6	育児や介護等に関する制度の認知度・利用度	○	○	
問7	男性の育児や介護に関する制度の利用が少ない理由	○	○	
問8	男女が共に仕事と家庭を両立していくために必要なこと	○	○	
就労について				
問9	現在の生活の経済的状況について	○	○	
問9-2	現在の生活の経済的状況が苦しいと感じる理由	○	○	
-	現在の仕事の継続について	-	○	
-	仕事を継続したいと思う理由	-	○	
問10	仕事と仕事以外の生活の両立における不安や悩み	○	○	
-	未就労者における今後の就労意向	-	○	
-	未就労者における仕事に関する不安や悩み	-	○	
問11	仕事を辞めた経験	○	○	
問11-2	仕事を辞めた理由	○	○	
問11-3	仕事を辞めた後の再就職について	○	○	
-	再就職の状況について	-	○	
問12	女性が働くことについて	○	○	
問13	女性の就労継続、再就職に必要なこと	○	○	
問14	職場での女性活躍の取組について	○	-	
問15	管理職への昇格の希望	○	-	
問15-2	管理職への昇格を希望しない理由	○	-	
問16	女性の起業促進のために必要なこと	○	○	
地域での男女共同参画について				
問17	地域活動での男女共同参画について	○	○	・問18「方針決定の場への女性の参画」を「町内会長や役員など方針を決定する立場の女性」に変更
問18	地域活動で方針を決定する立場の女性を増やすために効果的なこと	○	○	
-	男女共同参画につながる活動について	-	○	
-	地域で実践的活動に取り組むために必要な支援	-	○	
-	男女共同参画推進員の活動の認知度	-	○	
問19	男女共同参画の視点からの災害対応として日頃から行う必要があること	○	○	
-	広島市男女共同参画推進センターの認知度	-	○	
-	広島市男女共同参画推進センターの利用度	-	○	
-	広島市男女共同参画推進センターで実施してほしい事業	-	○	
男女間における暴力の防止・被害者支援について				
-	広島市配偶者暴力相談支援センターの認知度	-	○	
問20	配偶者、交際相手などに対しての暴力の有無	○	○	
問21	配偶者、交際相手などからの暴力の有無	○	○	
-	配偶者、交際相手などからの暴力を見聞きしたことの有無	-	○	
-	配偶者、交際相手などから暴力を受けた際の対応	-	○	
-	相手と別れなかった最も大きな理由	-	○	
問21-2	配偶者から受けた暴力に対しての相談の有無	○	○	
問21-3	相談しなかった理由	○	○	
問22	性的な行為の強要の有無、性的な行為を強要された加害者との関係	○	○	
問23	セクシュアル・ハラスメントの経験、見聞きしたことの有無	○	○	
問23-2	セクシュアル・ハラスメントが行われた場所	○	○	
問24	配偶者や交際相手などからの暴力を防止するために必要なこと	○	○	
男女共同参画社会の形成について				
問25	男女共同参画に関する認知度(用語)	○	○	
問25-2	男女共同参画に関する認知度(法律等)	○	○	
-	男女共同参画に関する情報誌・リーフレットの閲覧状況	-	○	
問26	男女共同参画社会実現のために広島市に期待すること	○	○	
自由意見		○	○	
項目数		37	50	